

## 野菜の生育状況及び価格見通し(平成30年12月)について

農林水産省は、東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格見通し(平成30年12月)について、主産地等から聞き取りを行いましたので、その結果を公表します。

### 1. 概要

ここ数年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、野菜の生育状況や価格の見通しを情報発信するため、平成23年より、主産地、卸売会社、中間事業者等から聞き取りを行い、その結果を農林水産省ホームページに掲載しています。

今般、平成30年12月の野菜の生育状況及び価格見通しの聞き取り結果を次のとおり公表します。なお、聞き取りを行った14品目の野菜の生育状況は、東京都中央卸売市場外において流通するものについても、同様の傾向です。

また、これまでの公表資料は、次のURL ページで公開しております。

[http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai\\_zyukyu/](http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/)

### 2. 現在の生育状況

(総論)

品目	現在の生育状況
根菜類 (だいこん及びにんじん)	だいこん、にんじんとともに、10月下旬以降、気温が平年を上回って推移したため、9月の長雨、日照不足や台風第24号に伴う塩害により、生育が遅延したほ場において、生育が回復。 また、だいこんは肥大が良好となり、太物傾向。生育の前進も見られる。
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	はくさい、キャベツとともに、10月下旬以降、気温が平年を上回って推移したため、9月の長雨、日照不足や台風第24号に伴う被害により、生育が遅延したほ場において、生育が回復。 また、はくさい、キャベツに加えて、レタスも肥大が良好となり、大玉傾向。 ほうれんそうは、生育が前進傾向。 ねぎの生育は平年並み。
果菜類 (きゅうり、なす等)	10月下旬以降、日照時間が平年を上回って推移したため、生育は良好。

土物類 (ばれいしょ、さといも 及びたまねぎ)	ばれいしょは、北海道での収穫は終了。長崎県での生育は平年並み。 さといもの生育は平年並み。 たまねぎは収穫終了。
-------------------------------	--

### 3. 今後の生育、出荷及び価格見通し

(各論)

品目	主産地 ( )書きは29年 12月の入荷 シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年(直近5か年 平均)比)	
			12月前半	12月後半
だいこん	千葉(50%) 神奈川(41%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県及び神奈川県において、10月下旬以降、気温が平年を上回って推移したため、9月の長雨、日照不足や台風第24号に伴う塩害により、生育が遅延したほ場で生育が回復し、出荷が後ろ倒しとなった。</li> <li>また、9月の天候不順の影響が小さいほ場や、影響がないほ場では、肥大が良好となり、太物傾向となった。加えて、生育も前進傾向。</li> <li>これらのことから、11月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移。</li> <li>千葉県及び神奈川県において、<u>12月も出荷数量が多い状況が続く見込み。</u></li> </ul>	安値水準 で推移	安値水準 で推移
にんじん	千葉(82%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県において、9月の長雨、日照不足や台風第24号に伴う塩害により、生育が遅延したため、11月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移。</li> <li>千葉県において、<u>10月下旬以降、気温が平年を上回って推移したため、生育が徐々に回復傾向であることから、12月は出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。</u></li> </ul>	平年並み に戻る	平年並み で推移

はくさい	茨城(96%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県において、10月下旬以降、気温が平年を上回って推移したため、9月の長雨、日照不足や台風第24号に伴う風害により、生育が遅延したほ場で生育が回復し、出荷が後ろ倒しとなった。</li> <li>また、9月の天候不順の影響が小さいほ場や、影響がないほ場では肥大が良好となり、大玉傾向となった。加えて、生育も前進傾向。</li> <li>これらのことから、11月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移。</li> <li>茨城県において、<u>12月も出荷数量が多い状況が続く見込み。</u></li> </ul>	安値水準 で推移	安値水準 で推移
キャベツ	愛知(49%) 千葉(27%) 茨城(12%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛知県、千葉県及び茨城県において、10月下旬以降、気温が平年を上回って推移したため、9月の長雨、日照不足や台風第24号に伴う被害により、生育が遅延したほ場で生育が回復し、出荷が後ろ倒しとなった。</li> <li>また、愛知県及び茨城県において、9月の天候不順の影響が小さいほ場や、影響がないほ場で肥大が良好となり、大玉傾向となった。</li> <li>これらのことから、11月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移。</li> <li>愛知県、<u>千葉県及び茨城県において、12月も出荷数量が多い状況が続く見込み。</u></li> </ul>	安値水準 で推移	安値水準 で推移
ほうれん そう	群馬(37%) 茨城(32%) 千葉(10%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>群馬県及び茨城県において、10月下旬以降、気温が平年を上回って推移したため、生育が前進し、出荷が前倒しとなったことから、11月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移。</li> <li>群馬県及び茨城県において、出荷の前倒しにより、ほ場に残る株数が減少したものの、後続のほ場においても生育が前進しているため、<u>12月の出荷数量は総じて平年並み、価格も平年並みに戻る見込み。</u></li> </ul>	平年並み に戻る	平年並み で推移
ねぎ	千葉(24%) 茨城(16%) 埼玉(15%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県、茨城県及び埼玉県において、<u>生育が平年並みであるため、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u></li> </ul>	平年並み で推移	平年並み で推移

レタス	静岡(26%) 茨城(23%) 長崎(11%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県及び長崎県において、11月上旬以降、気温が平年を上回って推移したため、肥大が良好となり、大玉傾向となったことから、11月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移。</li> <li>茨城県において、生育が平年並みであるものの、静岡県及び長崎県において、<u>12月も出荷数量が多い状況が続く見込み。</u></li> </ul>	安値水準 で推移	安値水準 で推移
きゅうり	宮崎(35%) 千葉(20%) 埼玉(16%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎県において、10月下旬以降、日照時間が平年を上回ったため、生育が良好となり、着果状況が良好となったことから、11月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移。</li> <li>千葉県及び埼玉県において、生育が平年並みであるものの、<u>宮崎県において、引き続き着果状況が良好であるため、12月前半も出荷数量が多い状況が続く見込み。</u></li> <li>宮崎県において、11月中旬以降、日照時間が概ね平年並みで推移したため、<u>開花状況が平年並みとなったことから、12月後半の出荷数量は平年並みに戻る見込み。</u></li> </ul>	安値水準 で推移	平年並み に戻る
なす	高知(62%) 福岡(18%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高知県及び福岡県において、10月下旬以降、日照時間が平年を上回ったため、生育が良好となり、<u>着果状況が良好となったことから、12月前半の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。</u></li> <li>高知県及び福岡県において、11月中旬以降、日照時間が概ね平年並みで推移したため、<u>開花状況が平年並みとなったことから、12月後半の出荷数量は平年並みに戻る見込み。</u></li> </ul>	安値水準 で推移	平年並み に戻る
トマト	熊本(41%) 愛知(17%) 栃木(15%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛知県において、生育が平年並みであるものの、<u>熊本県及び栃木県において、10月下旬以降、気温及び日照時間が概ね平年を上回ったため、生育が良好となり、開花状況、着果状況ともに良好となったことから、12月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。</u></li> </ul>	安値水準 で推移	安値水準 で推移

ピーマン	宮崎(33%) 茨城(22%) 高知(15%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県において、生育が平年並みであるものの、宮崎県及び高知県において、10月下旬以降、日照時間が平年を上回ったため、生育が良好となり、着果状況が良好となったことから、12月前半の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。</li> <li>宮崎県及び高知県において、11月中旬以降、日照時間が概ね平年並みで推移したため、開花状況が平年並みとなったことから、12月後半の出荷数量は平年並みに戻る見込み。</li> </ul>	安値水準 で推移	平年並み に戻る
ばれい しょ	北海道(80%) 長崎(19%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</li> </ul>	平年並み で推移	平年並み で推移
さといも	埼玉(58%) 千葉(17%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県において、7月の高温、少雨等により生育が低下し、小玉傾向となったものの、埼玉県において、生育が良好となったため、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</li> </ul>	平年並み で推移	平年並み で推移
たまねぎ	北海道(95%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道において、6月中旬から7月上旬にかけての長雨に加えて、7月中下旬の高温、少雨に伴う生育の低下により、小玉傾向となった地域があったため、在庫数量が減少。 このため、出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。</li> </ul>	高値水準 で推移	高値水準 で推移

注：「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

【お問合せ先】  
生産局園芸作物課  
担当者：朝倉、坂田  
代表：03-3502-8111（内線4822）  
ダイヤルイン：03-3502-5961  
FAX：03-3502-0889

(参考)

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の**平年比**

品目	11月1日 (木)	2日 (金)	5日 (月)	6日 (火)	8日 (木)	9日 (金)	10日 (土)	12日 (月)	13日 (火)	15日 (木)	16日 (金)	17日 (土)	19日 (月)	20日 (火)	21日 (水)	22日 (木)	24日 (土)	26日 (月)	27日 (火)	28日 (水)	29日 (木)	30日 (金)	12月1日 (土)	3日 (月)	
だいこん	94%	90%	94%	89%	83%	76%	73%	77%	68%	62%	60%	60%	56%	61%	65%	66%	67%	63%	65%	63%	65%	62%	63%	59%	
にんじん	171%	170%	171%	170%	165%	153%	146%	127%	132%	131%	121%	121%	116%	115%	113%	110%	96%	90%	84%	84%	82%	91%	86%	90%	
はくさい	93%	94%	93%	94%	91%	83%	79%	76%	69%	58%	51%	47%	43%	47%	58%	54%	57%	54%	54%	46%	46%	55%	56%	53%	
キャベツ	89%	92%	92%	92%	84%	82%	78%	79%	77%	71%	69%	69%	70%	71%	77%	76%	79%	77%	74%	71%	73%	72%	76%	77%	
ほうれんそう	88%	83%	77%	77%	77%	72%	69%	67%	65%	55%	56%	54%	57%	58%	60%	64%	66%	67%	68%	73%	73%	74%	76%	79%	
ねぎ	131%	135%	133%	129%	125%	121%	116%	107%	106%	99%	101%	99%	95%	97%	99%	101%	103%	99%	101%	101%	101%	102%	101%	99%	
レタス	80%	81%	79%	82%	79%	79%	75%	75%	76%	67%	63%	56%	53%	54%	43%	41%	40%	42%	42%	40%	42%	45%	51%	58%	
きゅうり	88%	88%	82%	79%	76%	77%	74%	75%	77%	75%	79%	80%	85%	87%	81%	79%	77%	77%	77%	78%	77%	77%	73%	75%	
なす	97%	99%	98%	96%	94%	94%	89%	82%	76%	78%	83%	81%	87%	87%	84%	82%	84%	88%	91%	89%	89%	88%	80%	79%	
トマト	132%	137%	132%	131%	130%	143%	124%	128%	120%	113%	126%	118%	112%	116%	100%	102%	91%	90%	94%	88%	92%	88%	84%	83%	
ピーマン	121%	117%	116%	108%	104%	105%	95%	106%	97%	90%	94%	90%	91%	85%	86%	89%	90%	85%	81%	79%	79%	76%	71%	71%	
ばれいしょ	103%	103%	104%	102%	101%	109%	104%	100%	105%	112%	110%	104%	110%	104%	107%	102%	105%	104%	104%	104%	104%	109%	104%	93%	103%
さといも	119%	118%	107%	111%	113%	113%	98%	107%	107%	103%	102%	97%	109%	107%	92%	117%	96%	108%	106%	100%	125%	113%	90%	112%	
たまねぎ	122%	114%	126%	122%	118%	127%	129%	124%	120%	117%	128%	130%	130%	125%	122%	118%	124%	131%	126%	115%	124%	133%	131%	120%	

資料：大臣官房統計部「青果物卸売市場調査日別調査」をもとに作成（東京都中央卸売市場のうち4市場の価格の平年比）。

注1：平年比とは、日別価格と過去5か年の旬別価格の平均値との比である。

2：平年比が120%以上となっている日を赤セルとした。